

特色ある市立高校づくりを

横浜市会議員（南区）

仁田まさとし

一気に全国有数の進学校に変貌を遂げました。
横浜市でも学力・偏差値や進学状況の飛躍的向

づくりなどに特化した際立つ特色など、改革が必
要だと考えます。

主権者教育の充実に向け

教育委員会に関する決算第一特別委員会の局別審査が10月15日に開催されました。会派を代表し、質疑を行いましたので、報告いたします。

ます。子どもの進路選択の幅が広がる一方、公立高校離れが進む、いわゆる「私学シフト」を懸念する声もあります。

横浜市立高校は、神奈川県からの設置義務はなく、様々な変遷を経て定時制、別科を含む11校の市立高校が設置されました。少子化に伴い、生徒数の減少が想定されました。同様に来年度から私立高校でも開始されるなかで、改めて市立高

校の存在意義が問われてくると考えます。

ます。子どもの進路選択の幅が広がる一方、公立高校高校離れが進む、いわゆる「私学シフト」を懸念する声もあります。

横浜市立高校は、神奈川県からの設置義務はなく、様々な変遷を経て定時制、別科を含む11校の市立高校が設置されました。少子化に伴い、生徒数の減少が想定され

仁田まさとし プロフィール

- 政策経営・総務・財政委員会 副委員長
- 基地対策特別委員会

◇施政方針は「動く、創る、変える。」
ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>
X ライン 情報発信中

仁田まさとし



新図書館の整備

市の計画による新図書

館の整備が注目されます

が、地域図書館などの身

近な図書サービスの充実

も大切です。築年数の古

い館などもあり、老朽化

対策も急務です。

身近にある個々の地域

図書館を大切にしながら

新図書館の整備を合わせ

て進め、市立図書館全体

のサービスを向上させ

ほしいと主張しました。